

**IBM SPSS Statistics**  
バージョン 22

**Mac OS 用インストール手順**  
**(許可ユーザー・ライセンス)**

**IBM**



---

## 目次

<b>インストールの説明</b> . . . . .	<b>1</b>	インストールに関する注意事項 . . . . .	2
システム要件 . . . . .	1	製品のライセンス取得 . . . . .	2
認証コード . . . . .	1	ライセンス認証ウィザードの使用 . . . . .	3
インストール . . . . .	1	試用期間の有効化 . . . . .	3
複数バージョンの実行および前のリリースからのア ップグレード . . . . .	1	ライセンスの表示 . . . . .	3
IBM SPSS Statistics Developer に関する注意事項 . 1		アンインストール . . . . .	4
ダウンロードされたファイルからのインストール . 1		IBM SPSS Statistics のアップデート、変更、および更 新 . . . . .	4
DVD/CD からのインストール . . . . .	2		



---

## インストールの説明

以下に示すのは、許可ユーザー・ライセンスのライセンス・タイプを使用した IBM® SPSS® Statistics バージョン 22 のインストールの説明です。この文書は、デスクトップ・コンピューターにインストールするユーザーを対象としています。

---

### システム要件

IBM SPSS Statistics のシステム要件を確認するには、<http://www.ibm.com/software/analytics/spss/products/statistics/requirements.html> にアクセスしてください。

### 認証コード

認証コードも必要になります。場合によっては、複数のコードが必要になることがあります。この場合、すべてのコードが必要になります。

認証コードの取得方法に関する別個の指示を受け取っていると思います。認証コードが見つからない場合は、<http://www.ibm.com/software/analytics/spss/support/clientcare.html> にアクセスして、カスタマー・サービスに連絡してください。

---

## インストール

### 複数バージョンの実行および前のリリースからのアップグレード

新しいバージョンの IBM SPSS Statistics をインストールする前に、その古いバージョンをアンインストールする必要はありません。同じマシンに複数のバージョンをインストールして実行できます。ただし、前のバージョンがインストールされているのと同じディレクトリーに新しいバージョンをインストールしないでください。

### IBM SPSS Statistics Developer に関する注意事項

IBM SPSS Statistics Developer をインストールしている場合、製品をスタンドアロンで実行できます。デフォルト・オプションを受け入れて IBM SPSS Statistics - Essentials for Python をインストールした場合、Python を使用する開発ツールが提供されます。また、IBM SPSS Statistics - Essentials for R をインストールして、R を使用して開発することもできます。これは、SPSS Community (<http://www.ibm.com/developerworks/spssdevcentral>) から入手できます。

### ダウンロードされたファイルからのインストール

1. ダウンロードしたファイルをダブルクリックして、インストーラーのディスク・イメージをマウントします。
2. マウントされたディスク・イメージで、インストーラー・ファイルをダブルクリックし、画面に表示される指示に従います。特別な指示については、2 ページの『インストールに関する注意事項』を参照してください。

## DVD/CD からのインストール

1. DVD/CD を DVD/CD ドライブに挿入します。
2. DVD/CD ドライブを参照します。
3. *SPSS Statistics* インストーラー をダブルクリックし、画面に表示される指示に従います。特別な指示については、『インストールに関する注意事項』を参照してください。

## インストールに関する注意事項

このセクションには、このインストールに関する特別な指示が記載されています。

**インストーラーの言語。** インストーラーの最初のパネルに、インストーラーの言語についてのプロンプトが表示されます。デフォルトでは、ご使用のロケールに一致する言語が選択されます。インストーラーを別の言語で表示する場合は、その言語を選択します。前に進む準備ができたなら、「**OK**」をクリックします。

**ライセンス・タイプ。** 必ず許可ユーザー・ライセンスを選択してください。

**ヘルプの言語。** IBM SPSS Statistics には、ユーザー・インターフェースの言語を変更する機能が用意されています。ヘルプ言語をユーザー・インターフェースの言語と常に一致させたい場合は、使用する言語を選択します。追加言語のヘルプをインストールすると、言語ごとにディスク・スペース所要量が 60 MB から 70 MB ずつ増加します。

**IBM SPSS Statistics - Essentials for Python.** IBM SPSS Statistics - Essentials for Python をインストールするよう求めるプロンプトが出されます。Essentials for Python には、IBM SPSS Statistics とともに使用するためのカスタムの Python アプリケーションを作成するツールや、Python 言語で実装されている拡張コマンドを実行するツールが用意されています。これには、Python バージョン 2.7、IBM SPSS Statistics - Integration Plug-in for Python、および組み込みの SPSS Statistics プロシージャで使用可能な機能以外の機能を提供する Python 拡張コマンド・セットが含まれます。詳しくは、ヘルプ・システムの Integration Plug-in for Python を参照してください。デフォルト・オプションを受け入れて IBM SPSS Statistics - Essentials for Python をインストールするには、関連する使用許諾契約書に同意する必要があります。

---

## 製品のライセンス取得

インストールの主要な部分が完了したら、「**OK**」をクリックして、ライセンス認証ウィザードを起動します。ライセンス認証ウィザードを使用して、IBM SPSS Statistics のライセンスを取得できます。

現時点でライセンスを取得していない場合は、IBM SPSS Statistics を一時使用期間の間、使用可能にすることができます。IBM SPSS Statistics では、すべてのアドオン・モジュールは使用可能です。IBM SPSS Statistics Developer では、Core システムのみが使用可能です。一時使用期間 (製品を初めて使用したときから開始) が終了すると、IBM SPSS Statistics は実行されなくなります。そのため、できるだけ早くライセンスを取得することをお勧めします。IBM SPSS Statistics を使用するには、ライセンスを取得するか、一時使用を有効にする必要があります。

**注:** ライセンスは、ご使用のコンピューターのハードウェアに**ロック・コード**によって関連付けられます。ご使用のコンピューターまたはそのハードウェアを取り替えた場合、ロック・コードが新しくなるため、認証プロセスを繰り返す必要があります。ご使用のコンピューターのイメージを変更した場合も同様です。使用許諾契約書で指定された認証許容数を越えたことがわかった場合、<http://www.ibm.com/software/analytics/spss/support/clientcare.html> にアクセスし、カスタマー・サービス・チームに連絡して支援を要請してください。

**重要:** ライセンスは時刻の変更を感知します。システム時刻を変更する必要があって、その後に製品を実行できなくなった場合は、<http://www.ibm.com/software/analytics/spss/support/clientcare.html> にアクセスして、カスタマー・サービス・チームに連絡して支援を要請してください。

## ライセンス認証ウィザードの使用

1. インストール時にライセンス認証ウィザードを起動しなかった場合や、ライセンス取得前にライセンス認証ウィザードをキャンセルした場合、そのウィザードを起動するには、IBM SPSS Statistics アプリケーション・フォルダーの「**ライセンス認証ウィザード**」アイコンをクリックします。
2. プロンプトが表示されたら、「**今すぐ製品にライセンスを適用する**」を選択します。代わりに一時的な使用を有効にする場合は、『**試用期間の有効化**』を参照してください。
3. プロンプトが表示されたら、1 つ以上の認証コードを入力してください。

認証コードの取得方法に関する別個の指示を受け取っていると思います。認証コードが見つからない場合は、<http://www.ibm.com/software/analytics/spss/support/clientcare.html> にアクセスして、カスタマー・サービスに連絡してください。

ライセンス認証ウィザードから、認証コードがインターネット経由で IBM Corp. に送信され、ライセンスを自動的に取得します。プロキシが配置されている場合は、「**プロキシを設定**」をクリックし、適切な設定を入力してください。

認証プロセスが失敗した場合、E メール・メッセージの送信を求められます。E メール・メッセージを送信するのに、デスクトップの E メール・プログラムを使用するか、または Web ベースの E メール・アプリケーションを使用するかを選択します。

- デスクトップを選択した場合、適切な情報で新しいメッセージが自動的に作成されます。
- Web ベースのアプリケーションを選択した場合、まず Web ベースの E メール・プログラムで新しいメッセージを作成する必要があります。次に、ライセンス認証ウィザードからメッセージ・テキストをコピーし、E メール・アプリケーションに貼り付けます。

E メール・メッセージを送信し、ライセンス認証ウィザードのプロンプトに応答します。E メール・メッセージは、即座に処理されます。「**ライセンス・コードを入力**」をクリックすると、受信したライセンス・コードを入力できます。既にライセンス認証ウィザードを閉じている場合、ウィザードを再起動して「**今すぐ製品にライセンスを適用する**」を選択します。「**コードを入力**」パネルで、受信したライセンス・コードを追加し、「**次へ**」をクリックしてプロセスを完了します。

## 試用期間の有効化

通常のライセンスをインストールする代わりに、試用期間を有効にすることができます。

1. ライセンス認証ウィザードを起動します。
2. プロンプトが表示されたら、「**試用期間を有効にする**」を選択します。
3. 次の画面で、「参照」ボタンをクリックし、製品のインストール・ディレクトリー内の試用期間のファイル (通常は *temp.txt*) を見つけます。

## ライセンスの表示

ライセンスは、ライセンス認証ウィザードを再起動することによって表示できます。最初のパネルには、ライセンス情報が表示されます。終了したら「**キャンセル**」をクリックし、キャンセルの確認を求められたら、「**はい**」をクリックします。

注: ライセンスは、コマンド・シンタックスを使用して SHOW LICENSE コマンドを実行して表示することもできます。

---

## アンインストール

1. インストール・フォルダーをごみ箱にドラッグします。デフォルトでは、これは */Applications/IBM/SPSS/Statistics/22* です。
2. Home フォルダーで、*Library/Preferences* を参照します。
3. *com.ibm.spss.plist* をごみ箱にドラッグします。このファイルは、IBM SPSS Statistics、IBM SPSS Statistics Student 版、および IBM SPSS Smartreader によって使用されていることに注意してください。これらのアプリケーションのうち、今もなおインストールされているものがある場合は、このファイルを削除しないでください。
4. Home フォルダーで、*Library/Application Support/IBM/SPSS/Statistics/22/Eclipse/* をごみ箱にドラッグします。
5. 必要に応じて、インストールしたカスタム・ダイアログを */Library/Application Support/IBM/SPSS/Statistics/22/CustomDialogs/* からごみ箱にドラッグして削除します。
6. 必要に応じて、インストールした拡張コマンドを */Library/Application Support/IBM/SPSS/Statistics/22/extensions/* からごみ箱にドラッグして削除します。
7. ごみ箱を空にします。

---

## IBM SPSS Statistics のアップデート、変更、および更新

追加のアドオン・モジュールを購入した場合、またはライセンスを更新した場合、新しい認証コードを受け取ります。認証コードの使用に関する説明は、2 ページの『製品のライセンス取得』を参照してください。





Printed in Japan